

2012年 自治労北海道応援団総会を開催

森代表：相原選挙を起爆剤にしよう

自治労北海道応援団は、2月10日に自治労会館で2012年の総会を開いた。この日、相原久美子後援会が総会を開くのに合わせて開催したもの。全道から地区代表、幹事長を中心に29名が参加。今回退任する森代表は「相原選挙は組織をまとめきることが全て。応援団が中心になって必ず再選を勝ち取ろう。」と挨拶。



道本部を代表して山上委員長は「2月3日の中央委員会で相原の推薦をいただいた。情勢は大変厳しいが、絶対負けられないという気持ちで戦っていきたい。」と挨拶。

「維新の会の大阪・橋本市長の自治労攻撃に対して、自治労はどう闘っているのか」などの質問も出された。



自治労北海道応援団は、故森尾昇元委員長の呼びかけで2004年6月に結成されて8年目になる。現在全道8地区に約600名の会員を擁しており、十勝、日胆地区などは定期的に総会を開催している。自治労への攻撃が強まっている今日、応援団の組織力をさらに強化して、相原選挙の中心となって頑張る決意を確認し合った。

2012年 新役員体制

相談役	森 朗 (新・全道庁)
代表	富山 隆 (新・全道庁)
副代表	斎藤 譲 (再・都市)
	沢岡信広 (新・前議員)
	田川靖一 (再・町村)
	三輪修彪 (再・都市)
事務局長	大場博之 (新・都市)
事務局次長	中島章夫 (再・全道庁)
幹事	今岡忠男 (新・全道庁)

新代表に富山さん、事務局長には大場さん、森さんは相談役に

総会では6年間代表を務めてきた森さんが辞任し相談役に。代表には富山隆さん、副代表に沢岡信広さん、事務局長に大場博之さんが新任された。また副代表と幹事も大幅に交代した。退任された役員は(敬称略)、旧副代表の高橋庸、新保徹、旧幹事は武田清克、村上昇の4氏でした。

退任された役員の皆さんはご苦労様でした。

池田利征 (新・都市)
奥原紀子 (新・女性・都市)
椛木義樹 (新・町村)
北村英人 (再・全道庁)
沢口賢一 (新・直属)
松尾信広 (再・直属・OBL会)
藪 育美 (新・女性・直属)
米田順吉 (新・都市)

富山新代表あいさつ (2月29日原稿)

自治労北海道応援団が結成されて今年で8年目に入ります。今は故人となられた森尾昇さんが「組合組織から離れた後も思い出を埋もれさせることなく、自治労運



動の内外をつなぐ外輪の役目を担い、自治労運動の発展に寄与したい」と呼びかけ、2004年6月に発足しました。

私と応援団との関わりは、2006年の総会で森さんが代表に就任してからで6年間一緒に活動してきました。とくに2007年の参議院選挙では、組織内あいはらくみこの後援会と連携し、全道各地域で活動を進め、現在は道央、道北、道南、十勝、オホーツク、釧根、日胆、空知と8地区で応援団が結成され、約600名が加入しています。

いま北海道では、連合北海道と退職者連合が一体になって、各地区で活動を展開しています。多くの地域で、自治労応援団、退職者会のメンバーが活躍しており、今後さらに活動の中核として期待されています。

また来年は参議院選挙の年です。あいはらくみこの2期目の闘いで、現退一致で全力を挙げて頑張りましょう。

自治労北海道応援団の組織、活動は、まだまだ不十分ですが、応援団の役員はかつて道本部の役員をしていた仲間です。役員の中核力を高め、全道各地のネットワークを大事にしながら、活動を進めていきたいと思えます。

黙祷!!…木元弘子さん

総会の開会にあたって、昨年3月に逝去された応援団の幹事・木元弘子さんに対して黙祷が捧げられた。木元さんは、自治労北海道本部、中央本部で青婦部・女性部運動を中心に活躍。享年75歳。

